

2020年度 授業シラバスの詳細内容

○基本情報			
科目名(英)	プロジェクト実習 (Project Practice)		
ナンバリングコード	L10101	大分類 / 難易度 科目分野	建築学科 専門科目 / 基礎レベル 環境・地域
単位数	2	配当学年 / 開講期	1年 / 前期
必修・選択区分	コース選択必修: 建築設計コース、住居・インテリアコース、環境地域(まち)コース 選択: 建築工学コース、環境地域(社会)コース		
授業コード	L010101	クラス名	-
担当教員名	島岡 成治、近藤 正一		
履修上の注意、履修条件	クォーター制科目(後半)です。制作した竹灯籠を地域イベント(鶴崎清正公二十三夜祭)に出品しますので、祭りの当日は交代制で終日参加してもらいます。チーム活動によるものづくりと地域貢献への取り組みを重視します。多くの市民の方々の協力を得て実施しますので、感謝の気持ちを持ち、迷惑のかからないよう行動して下さい。		
教科書	ありません。		
参考文献及び指定図書	適宜紹介します。		
関連科目	プロジェクト演習1、地域再生論、環境・地域創造演習、スペースデザイン		

○授業の目的・概要等	
授業の目的	地域資源を有効に活かすには、地域にどのような資源があるかを正しく理解する必要があります。本授業では、大分特産の資材である「竹」を取り上げ、その性質や活用法などを理解した上で、竹を活用した祭への参加活動として灯籠プロジェクトを実施します。チーム活動による竹灯籠の制作、祭の準備・運営を通じて、竹の活用法とその効果、祭の意義などについて学修することを目的とします。
授業の概要	本授業では、祭の行われる鶴崎という場所と祭の歴史、さらに資材としての「竹」について学びながら、地域の祭での竹灯籠プロジェクトに取り組みます。具体的には、チーム活動で、竹灯籠の制作・準備、祭当日の計画立案、設置・運営、片付けを行います。
授業の運営方法	(1) 授業の形式 「演習等形式」 (2) 複数担当の場合の方式 「共同担当方式」 (3) アクティブ・ラーニング PBL(プロジェクト型授業) 他
地域志向科目	カテゴリー II : 地域での体験交流活動を教育内容に含む科目
実務経験のある教員による授業科目	該当しない

○成績評価の指標		○成績評価基準(合計100点)		
到達目標の観点	到達目標	テスト (期末試験・中間確認等)	提出物 (レポート・作品等)	無形成果 (発表・その他)
【関心・意欲・態度】	①地域における祭りの歴史的・現代的意味に関心を持ち、地域のイベントに積極的に参加することができる。			20点
【知識・理解】	②竹や木や紙の材料としての性質、活用方法について理解する。 ③地域の歴史と地域イベントの現状と意義について理解する。	10点	15点	
【技能・表現・コミュニケーション】	④基本的な材料加工技術を習得し、実践を通じて竹灯籠による場所の演出方法を修得する。 ⑤チーム活動の重要性について理解する。	10点	15点	20点
【思考・判断・創造】	⑥竹産業や地域イベントの今後の在り方について考えるための基礎力を身につける。	10点		
○成績評価の補足(具体的な評価方法および期末試験・レポート等の学習成果・課題のフィードバック方法)				
灯籠を制作し、23夜祭に光の空間演出に参加することが最低条件です。その制作内容については、単位を修得するために達成すべき到達目標に対し、以下の達成水準を目安とします。 S:よく満たしている。 A:ほぼ満たしている。 B:一応満たしている。 C:一部分満たしている。 毎回の講義・演習に出席することが最低条件です。また、竹灯籠の作成や23夜祭の竹灯籠プロジェクトにおいて優れたリーダーシップを取るなど顕著に活躍した者は記録して加点することがあります。				
最後の振り返りにおいて、自分及びグループで行った活動の意味を再確認しますが、その時間において、その内容と制作した作品のの評価も含め、講評・解説します。				

○その他

2020年度 授業シラバスの詳細内容

○授業計画	科目名：プロジェクト実習 (Project Practice) 担当教員：島岡 成治、近藤 正一	授業コード:L010101
学修内容		
1. ガイダンスとチーム編成 以下の内容を実施します。 ○ガイダンス ○23夜祭&企画紹介 ○チーム編成		
予習：様々なメディアによって鶴崎23夜祭及び大分の灯籠祭り、竹灯籠祭りについて調査。		(約2.0h)
復習：過去の作品を参考編成されたチームで構想を共有する。		(約2.0h)
2. 鶴崎について学ぶ1 以下の内容について講義します。 ○鶴崎という場所と歴史 ○23夜祭の歴史的・現代的意味		
予習：文献、メディアによって鶴崎の歴史について調査。		(約2.0h)
復習：23夜祭の鶴崎という場所及び鶴崎市民にとっての意義について自分の考えをまとめる。		(約2.0h)
3. 鶴崎について学ぶ2 以下の内容を実施します。 ○鶴崎のまちと竹灯籠プロジェクトの現地視察		
予習：様々なメディアによって鶴崎の地理的環境について調査。		(約2.0h)
復習：自分のチームの展示場所と周辺環境の調査と分析。		(約2.0h)
4. 灯籠プロジェクトの企画 以下の内容を実施します。 ○レイアウトイメージの作成 ○コンセプト企画 ○工程の作成		
予習：各自の灯籠展示のイメージとコンセプトを考え、チームで話し合うためのプレゼンテーションの準備をする。		(約2.0h)
復習：話し合った結果の灯籠展示の全体レイアウト図と工程表の作成。		(約2.0h)
5. 灯籠の作成1 以下の内容を実施します。 ○レイアウト作成ー図面作成, 数量計算 ○灯籠のデザインと作成ースケッチと試作 ○大工道具の使用方法		
予習：展示に必要な灯籠の形態、大きさ、材料等を話し合うための各自の案を作成。		(約2.0h)
復習：必要な材料の種類と量、制作において必要な加工機器の使用可能性について確認する。		(約2.0h)
6. 灯籠の作成2 以下の内容を実施します。 ○灯籠の作成ー加工, ペイント ○加工機器の使用方法 ○イベント告知準備		
予習：必要な材料、加工機器を準備し、加工機器の使用方法を習得する。		(約2.0h)
復習：制作過程の灯籠をチェックし、補習や修正の必要について確認する。必要に応じて新たな灯籠の構想と制作。		(約2.0h)
7. 灯籠の作成3 以下の内容を実施します。 ○灯籠の作成ー加工, ペイント ○加工機器の使用方法 ○イベント告知準備		
予習：新たに必要な材料、加工機器を準備し、加工機器の使用方法を習得する。		(約2.0h)
復習：制作過程の灯籠をチェックし、補習や修正の必要について確認する。必要に応じて新たな灯籠の構想と制作。		(約2.0h)
8. 灯籠の作成4 以下の内容を実施します。 ○灯籠の作成ー加工, ペイント ○加工機器の使用方法 ○イベント告知準備		
予習：新たに必要な材料、加工機器を準備し、加工機器の使用方法を習得する。		(約2.0h)
復習：制作過程の灯籠をチェックし、補習や修正の必要について確認する。必要に応じて新たな灯籠の構想と制作。		(約2.0h)

○授業計画	科目名：プロジェクト実習 (Project Practice) 担当教員：島岡 成治、近藤 正一	授業コード:L010101
学修内容		
9. 灯籠の作成5 以下の内容を実施します。 ○灯籠の作成ー仕上げ		
○点火実験ー光の色の理解 ○その他使用資材の準備		
予習：制作された灯籠が全体的イメージに相応しいか見直し、必要に応じて修正する。		(約2.0h)
復習：点灯実験において灯籠のデザインを見直し、変更すべきところを修正をする。		(約2.0h)
10. 灯籠の作成6 以下の内容を実施します。 ○灯籠の作成ー仕上げ		
○点火実験ー光の色の理解 ○その他使用資材の準備		
予習：制作された灯籠が全体的イメージに相応しいか見直し、必要に応じて修正する。		(約2.0h)
復習：点灯実験において灯籠のデザインを見直し、変更すべきところを修正をする。		(約2.0h)
11. プロジェクト実施前の最終確認1 以下の内容を実施します。 ○灯籠の最終確認 ○当日工程の調整及び資材の最終確認		
予習：展示する灯籠の最終仕上げをする。		(約2.0h)
復習：当日の運搬、現地での設定に際し、必要な工程の確認と注意事項をチェックする。		(約2.0h)
12. プロジェクト実施前の最終確認2 以下の内容を実施します。 ○灯籠の最終確認 ○当日工程の調整及び資材の最終確認		
予習：展示する灯籠の最終仕上げをする。		(約2.0h)
復習：当日の運搬、現地での設定に際し、必要な工程の確認と注意事項をチェックする。		(約2.0h)
13. 灯籠プロジェクトの実施 以下の内容を実施します。 ○23夜祭灯籠イベント		
予習：当日の役割分担をチームで決定し、運搬・設置・管理・片付けの手順を理解する。		(約2.0h)
復習：23夜祭灯籠イベントの体験を通して、地域における祭りとそれに参加する意義について各自の考えをまとめ		(約2.0h)
14. 灯籠プロジェクトの実施 以下の内容を実施します。 ○23夜祭灯籠イベント		
予習：当日の役割分担をチームで決定し、運搬・設置・管理・片付けの手順を理解する。		(約2.0h)
復習：23夜祭灯籠イベントの体験を通して、地域における祭りとそれに参加する意義について各自の考えをまとめ		(約2.0h)
15. 灯籠プロジェクトの実施 以下の内容を実施します。 ○23夜祭灯籠イベント		
予習：当日の役割分担をチームで決定し、運搬・設置・管理・片付けの手順を理解する。		(約2.0h)
復習：23夜祭灯籠イベントの体験を通して、地域における祭りとそれに参加する意義について各自の考えをまとめ		(約2.0h)
16. 期末試験 以下の内容を実施します。 ○振り返りテスト ○ポートフォリオ作成		
予習：地域における祭りとそれに参加する意義についての考えを文章にまとめる。		(約2.0h)
復習：地域とその特別な場所について各自の考えをまとめる。		(約2.0h)